

恒例のほおづき市朝顔市
であります。新型コロナ
の影響をうけまして、イベ
ント自粛とあわせ大幅縮小
します。例年行つております
した駅からの無料送迎バス
や、太鼓やダンスなどの催
し事は開催しません。

ほおづき市・縮小実施の予定

緊急事態宣言をうけて、新型コロナウイルス感染の収束のため当分祠におきましても行事の中止・参拝の自粛ほか様々な感染防止対策を努めてまいりました。ご参拝をお希望されました方々には大変なご不便をおかけ致しました。また急な感染対策にもご協力頂き感謝申し上げます。緊急事態宣言終了後も、引き続き感染症防止対策を徹底するとともに、皆様方が安心して参拝できますよう新たな受け入れ体制を整えております。

いち早く健康な社会生活に快復しますよう心よりお祈り申し上げます。

医薬禁厭を創め給える神慮を奉體して
衛生の努めを全くすべき事

出雲大社教 教典『大道要義』 第十五章より（明治年間発行）

一、ほおずき市 授与所にて
七月 十日(金) 十時～十七時
十一日(土) 十時～十七時
十二日(日) 十時～十七時
※ほおずき籠付き 二〇〇〇円
※五十鉢限定とさせて
いただきます
*切り花ほおずき 一〇〇〇円
※社会情勢により変更す
ることもございますので
予めご了承願います。



令和2年6月

発行
出雲大社相模分祠
神奈川県秦野市平沢 1221
TEL:0463-81-1122
FAX:0463-82-1728
編集兼発行人
副長 草山和泉
季刊毎年2回発行
<https://www.izumosan.com/>

り花見の自粛が求められていたので、今年は「復興支援の大花見会」や「秦野元気まつり」とよきいソーラン」も急遽中止する運びとなつた。花見は実施しなかつたが多くの篤志家より宮城県閑上地区の湊神社の復興支援の義援金奉納があり継続して応援することとなつている。恒例の八重桜の採取など今年も実施。

桜の里 秦野

鳥居の改修工事完了

A photograph of a traditional Japanese torii gate made of wood with a green roof, standing in front of a shrine building. The gate has a plaque with the characters "御嶽神社" (Oyama Shrine). The background shows cherry blossoms and a clear blue sky.

令和二年六月、当分祠境内に鎮座する御嶽神社の両部鳥居が氏子住民八二八名の奉贊を賜わり改修工事が完了した。御嶽神社は秦野市平沢の産土神として鎌倉時代以前より地域の守神として祀られている。

鳥居の二本の本柱の並後にそれぞれ控え柱を設けたもので両部鳥居といわれる様式で天保十四年（一八四三年）に建立された。厳島神社の大鳥居が有名。修造に伴い鳥居上部の笠木・島木と神額は建立当時のものを用いている。



神語奉書奉納の御案内

皆様の願い事を込めて書して頂いた神語奉書は
月上旬の出雲大社教団
祭（島根県）において、
國主大神様の大御前にて
祈念し奉納致します。
※一枚につき一〇〇〇円。
社頭にてご対応しております。

◆社頭におきましてもご祈祷の少人數でのご案内・空気の常時換気・空氣清浄機の導入・マスク着用依頼・除菌スプレーの利用・医療機関による職員の定期健診・診断の実施など十分な感染予防策をとつておりますので安心してご来社頂けます。殿内にての御祈願を承つております。

※郵送の場合は送料千円頂きます。但し、ご利用しやすいように代引き手数料並びに同封のお振込用紙の振替手数料は当社持ちとします。

お振込みが困難な方の事情を鑑み代引きでのお申込みも開始しました。詳細は公式サイトに記載しておりますのでご相談下さいませ。

一
月次祭

緊急事態宣言終了後は感染対策実施の上、ご参列が可能です。

郵送祈祷のおすすめ

夏の行事のご案内

一、夏越の大祓
—茅の輪ぐるりの神事
(詳細四三)

永代供養合祀墓 出雲大社相模分祠の神道墓地

湘南森林霊園内に竣工(秦野市渋沢丘陵)



◆お墓でお悩みの方、
出雲大社相模分祠が
責任を持つて供養致します。

◆お墓の後継者がない方。
子供が遠くに移住して墓守をしていくことが困難になってきた。

◆お寺には納骨堂や墓地があるが、
神社にはなくて困っている。

◆神道墓地
祭祀料 三十万円
(祭祀料・永代供養含む)
年間管理料なし

出雲大社相模分祠の神道墓地は秦野市渋沢丘陵に位置する「湘南森林霊園」内に鎮座しております。近年、身近で廉価な神道墓地を要望する声が高まっている事から、令和元年に秦野市渋沢の湘南森林霊園内に永代供養ができる神道墓地を竣工しました。

秦野の里山の自然環境にじむ「ふるさとの木」を植樹した広大な森林墓地の一角に設けられた永代供養墓(集合墓)です。全国的にも神道の墓所は大変希少であり、ここだけにしかない永代供養・神道墓地になります。

秦野の里山の自然環境にじむ「ふるさとの木」を植樹した広大な森林墓地の一角に設けられた永代供養墓(集合墓)です。全国的にも神道の墓所は大変希少であり、ここだけにしかない永代供養・神道墓地になります。

※納骨堂に納めてからの
ことも可能です。

※墓誌名入れ 五万円
(ご希望の方)

※ご一緒に二柱以上埋葬する場合は五万円追加。
※改葬・生前のご予約も承ります。

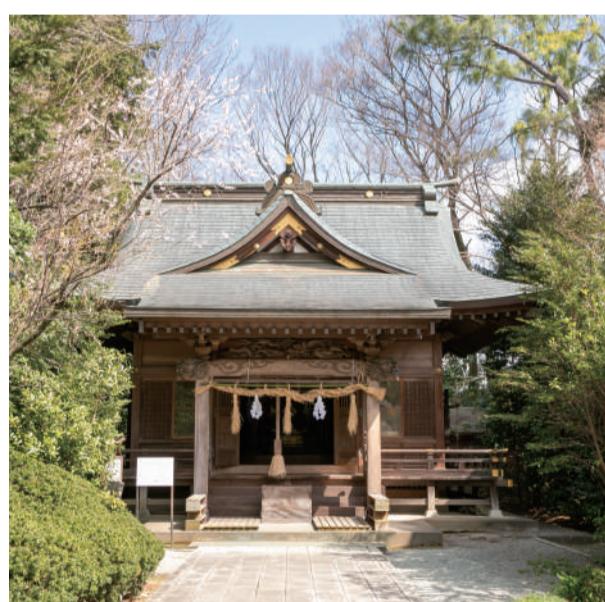
※靈園内のその他の墓地のご購入のご相談も承っております。

※神道墓地は集合墓になりますので、一度ご遺骨がお鎮まりになりますとお返しすることができます。予めご了承願います。一柱ずつ麻袋に納めて丁寧に埋葬致します。



出雲大社相模分祠境内に鎮座する祖靈社の奥には納骨堂が修造されております。まだお墓が決まっていない方、自分が元気なうちは身近に納めておきたまではお護り管理致します。古くより、故人のお亡骸はお墓に埋葬し、靈魂は靈璽(仏教でいうところの位牌)にお遷りし、ご自宅の御靈舎(仏教でいうところの仏壇)あるいは祖靈社・寺院にお祀りし丁重に供養することが作法とされてきました。

◆納骨堂
祭祀料三十三万円
(祭祀料・永代供養含む)
年間管理料一万円



◆ご遺族のお申し出により五十日祭・一年祭・三年祭・五年祭・十年祭などの年祭(法要)がご斎行できます。(法要)がご斎行できます。(五万円より・墓所やご自宅での出張祭典可)

◆祖靈社の月次祭(みたままつり)の斎行(予約不要・無料)毎月第一日曜日午後三時より合同の慰靈祭を斎行。

◆春分・秋分のお彼岸・お盆期間など慰靈祭を斎行。

◆ご遺族のお申し出により五十日祭・一年祭・三年祭・五年祭・十年祭などの年祭(法要)がご斎行できます。(五万円より・墓所やご自宅での出張祭典可)

◆祖靈社の月次祭(みたままつり)の斎行(予約不要・無料)毎月第一日曜日午後三時より合同の慰靈祭を斎行。

◆ご遺族のお申し出により五十日祭・一年祭・三年祭・五年祭・十年祭などの年祭(法要)がご斎行できます。(五万円より・墓所やご自宅での出張祭典可)

◆祖靈社の月次祭(みたままつり)の斎行(予約不要・無料)毎月第一日曜日午後三時より合同の慰靈祭を斎行。

・葬送のこころ・

神式のお葬式のおすすめ

※将来、承継者がいなくなつたとき追加の料金なく神道墓地に改葬し永代供養することができます。(年間管理料が不要になります)

出雲大社教の靈魂感では、「ヒト」の御靈の行く末が次のようにお示しされております。

出雲大社の御祭神『縁結びの神』ダイコク様の御神徳は男女のご縁に限らず、「生きとし生けるもの」の生命のご縁を結ぶ慈しみの神様と伝えられます。またの名を『幽冥主宰大神』とも称され、古くより幽世の神様とも慕われております。

◆神道は戒名はいらない?
神道では死後に戒名をつけることはありません。
靈璽(れいじ)【仏教でいう位牌】に生前慣れ親しんだお名前と下に「〇の命」といった尊称をつけるのが一般です。性别や年齢によって定めるもので、お布施の額によつて定めることはありません。

○出雲神樂(龍笛・楽太鼓)の厳肅な神事を斎行。

○葬儀の後も故人の供養・埋葬のお手伝いができる事。生前の宗派も問いません。

○神道のお葬式では、生前のお名前をおくり名としておりませんので、戒名料・卒塔婆料などの費用は必要なく比較的廉価に取り組めます。(神葬祭の祭祀料二十万円)



湘南森林靈園全景（敷地面積20万m²）

※湘南森林霊園は公益財団法人相模メモリアルパークが事業主体となる大型公園墓地です。出雲大社相模分祠から3.5kmで約12分の秦野の里山に開苑しております。(土・日・祝日は秦野駅より送迎バスあり。予約制)



島根県出雲大社・出雲大社教教務本庁発行『幽顯』より抜粋。

(二) 新型コロナウイルスが猛威を振っている。この様な中、事態の早期鎮静化を願い、三月八日には宗祠御本殿において朝御饌に併せ、「新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祭」が斎行された。同日の夕御饌からは感染拡大状況が改善され、これまで、御日供祭祝詞に併せて流行鎮静の祝詞奏

※湘南森林靈園はエン
トランスポール（休憩
室）、駐車場などすべ
てが靈園内でまかなえ
るよう施設が充実して
おります。
また小さなお子さまか
らお年寄りまで全ての
年代の方々に「お参り
しやすい公園墓地」を
コンセプトに園内には
段差の少ない通路、才
ストメイト対応トイレ
などお参りの方々が使
いやすく設計されてお
ります。
※園内におきましては
お車での御移動が可能
になります。

期鎮静化を願い、三月八
日には宗祠御本殿において朝御饌に併せ「新型コ
ロナウイルス感染症流行
鎮静祈願祭」が斎行され
た。同日の夕御饌からは
感染拡大状況が改善され
るまで、御日供祭祝詞に併せて流行鎮静の祝詞奏
上が行なわれている。

『疫病との闘い』

人類の歴史はまた疫病
との戦いの歴史でもあり、
歴史を紐解くと、ペスト、
天然痘、悪性のインフル
エンザなどにより世界中の
人々が民族存亡の危機
に何度も見舞われている。
わが国も例外ではない。
例えは『続日本紀』など
の史料に残されている奈

人類の歴史はまた疫病との戦いの歴史でもあり、歴史を紐解くと、ペスト、天然痘、悪性のインフルエンザなどにより世界中の人々が民族存亡の危機に何度も見舞われている。わが国も例外ではない。例えば『続日本紀』などの史料に残されている奈良時代の天平の天然痘の大流行（七三五～七三七）では、ある統計によると当時の日本の総人口の二五（三五パー）セントに当たる一〇〇万（一五〇万）人が天然痘によって死亡したとの推計がなされている。

この様な事態に、歴代の為政者たちはどのように対処してきたのであるか。天平の天然痘の終息から数年後には農業生

医薬の神ちんあつ

大国主大神様に疫病の鎮遏ちんあつを願つて

土産性を高めるため、農民に土地の私有を認める「墾田永年私財法」が施行されたが、これは疫病による痛手から回復を目指す社会復興策としての大御心であった。

を願う鎮花祭（はなしすめのまつり）がお仕えされている。古くは春に花びらが飛散する際に疫神が四方に分散し、疫病が流行すると考えられた。「退呪儀」によつてさえぎりおさえ、とどめる」という意味で、この疫神を鎮遏するために必ず鎮花祭をお仕えしなければならないとしている。目に見えないウイルスの脅威は、現在の我々とは比べ物にならないほどであろう。古代に生きた人々は大国主大神様の助力を請い願つてきた。人たちの努力と“医薬の神”である大国主大神様の御蔭によって、私達は今を生きることが出来るのである。

れたのを最後に世界の
こでも確認されていな
笠原白翁をはじめとす
世界中の医学のたゆ
ぬ努力によつて、その
業は成し遂げられた。
〔尊福公と疫病〕
明治十九年六月、岡
県下はコレラの大流行
見舞われており、県は
興業をはじめ集会、更
小学校の授業を停止す
通達を出し、懸命に鎮
の策を講じていた。こ
のような状況下、岡山を
れた出雲大社教初代管
千家尊福公を待ち受け
いたのは、その御教え
接したいと願う数多の
徒であつた。
意を決せられた尊福
は直ちに県庁に至り、
社教の主旨、療病衛生
道は大国主大神様の教

の買ひ占め、転賣など嘆
かわしい報道が後を絶た
ないが、今を生きる私た
ちは、自らの生命の危険
をも顧みずに疫病と戦つ
た偉大な先人達の姿を見
習い、その上で“医薬の
神”大国主大神様の御加
護を願うべきであろう。
以上 幽顯三・四月号
より抜粹 原文ママ

神託を受けた崇神天皇が大物主大神（おおものぬしのおおかみ）様（大国主大神様の別名）を大和の三輪山にお祀りするごとにより疫病の蔓延を防がれた説話が伝わるなど、神代の昔から医薬の神として篤い崇敬を集めていった。その信仰は『日本書紀』と同時期に編纂された『伊豆国風土記（逸文）』、『伊豫国風土記（逸文）』に、箱根温泉や道後温泉を利用した医療についての伝承が残つてゐることからも、広く日本国内に広まつていたことが判る。

を願う鎮花祭（はなしすめのまつり）がお仕えされている。古くは春に花びらが飛散する際に疫神が四方に分散し、疫病が流行すると考えられた。「退呪儀」によつてさえぎりおさえ、とどめる」という意味で、この疫神を鎮遏するために必ず鎮花祭をお仕えしなければならないとしている。目に見えないウイルスの脅威は、現在の我々とは比べ物にならないほどであろう。古代に生きた人々は大国主大神様の助力を請い願つてきた。人たちの努力と“医薬の神”である大国主大神様の御蔭によつて、私達は今を生きることが出来るのである。

れたのを最後に世界の
こでも確認されていな
笠原白翁をはじめとす
世界中の医学のたゆ
ぬ努力によつて、その
業は成し遂げられた。
〔尊福公と疫病〕
明治十九年六月、岡
県下はコレラの大流行
見舞われており、県は
興業をはじめ集会、更
小学校の授業を停止す
通達を出し、懸命に鎮
の策を講じていた。こ
のような状況下、岡山を
れた出雲大社教初代管
千家尊福公を待ち受け
いたのは、その御教え
接したいと願う数多の
徒であつた。
意を決せられた尊福
は直ちに県庁に至り、
社教の主旨、療病衛生
道は大国主大神様の教

の買ひ占め、転賣など嘆
かわしい報道が後を絶た
ないが、今を生きる私た
ちは、自らの生命の危険
をも顧みずに疫病と戦つ
た偉大な先人達の姿を見
習い、その上で“医薬の
神”大国主大神様の御加
護を願うべきであろう。
以上 幽顯三・四月号
より抜粹 原文ママ

県令(知事)はつい
大社教に限り開教を許
した。コレラ流行の中
尊福公は数千枚の説諭
を信徒に授ししつつ連
御教えを説かれた。神
みだけで疫病から逃れ
うと思い治療を怠るの
誤りだと諭し、大社教
徒が予防携生を尽くし
疫病の蔓延を防ぎ、県
の模範となるよう説い
のである。

自身が疫病に感染す
危險を顧みず布教を敢
し、コレラの蔓延も防
れた尊福公のお姿に人
は深い感銘を受けた。

れたのを最後に世界のどこでも確認されていない。笠原白翁をはじめとする世界中の医学者たゆまぬ努力によつて、その偉業は成し遂げられた。

〔尊福公と疫病〕

明治十九年六月、岡山県下はコレラの大流行に見舞われており、県は諸興業をはじめ集会、更に小学校の授業を停止する通達を出し、懸命に鎮静の策を講じていた。このような状況下、岡山を訪れた出雲大社教初代管長千家尊福公を待ち受けていたのは、その御教えに接したいと願う数多の信徒であつた。

意を決せられた尊福公は直ちに県庁に至り、大社教の主旨、療病衛生の道は大国主大神様の教示

の買い占め、転売など嘆かわしい報道が後を絶たないが、今を生きる私たちは、自らの生命の危険をも顧みずに疫病と戦つた偉大な先人達の姿を見習い、その上で“医薬の神”大国主大神様の御加護を願うべきであろう。

以上 幽顯三・四月号
より抜粹 原文ママ

・・・・・

昨今甚だな自然災害、コロナ禍の社会を見ると現代人は人の生き死、自然の万象に対し、畏敬と恐れを忘れていたのかもしれない。思わぬ灾害、疫病の蔓延は世の中にとって大変な損害である。残念ながら不幸に見舞われた方々におかれてもお悔やみの言葉も尽きない。

